

解剖学：聴覚・前庭覚器

40-004 正しいのはどれか。

1. 耳管は咽頭と内耳を連絡する。
2. 耳石は蝸牛にある。
3. 鼓膜は中耳と内耳を隔てる。
4. 半規管は頭部の回転運動を感受する。
5. コルチ器は身体運動の加速度を感受する。

聴覚(音)

41-028 正しいのはどれか。

1. 耳管は外耳と上咽頭とをつなぐ。
2. キヌタ骨は鼓膜に接する。
3. 蝸牛は内耳にある。
4. 音は半規管で感知される。
5. 第8脳神経核は中脳にある。

近視値

43-027 回転加速度を感知するのはどれか。

1. 耳小骨 ... 音を増幅する。
2. 蝸牛管 ... 蝸牛管の中にコルチ器がある。
3. 球形囊 ... 直線加速度(垂直)を感知する。
4. 三半規管
5. コルチ器 ... 音を感知する。

44-027 正しいのはどれか。

1. 耳小骨は内耳にある。
2. コルチ器は三半規管にある。
3. 平衡斑は卵形囊と球形囊とにある。
4. 蝸牛は頭部の回転加速度を検出する。
5. 前庭神経核から動眼神経核への連絡はない。

半規管

平線砂=耳石
がある。

45-P-063 正しいのはどれか。

1. コルチ器官には有毛細胞がある。
2. 耳小骨は鼓膜の音振動を減弱させる。
3. 耳小骨に付着する筋が収縮すると音の伝達は増幅される。
4. 音に対する蝸牛の基底膜の反応は周波数によらず一定である。
5. 有毛細胞の不動毛はどの方向に動いても有毛細胞を脱分極させる。

外側へは曲ると

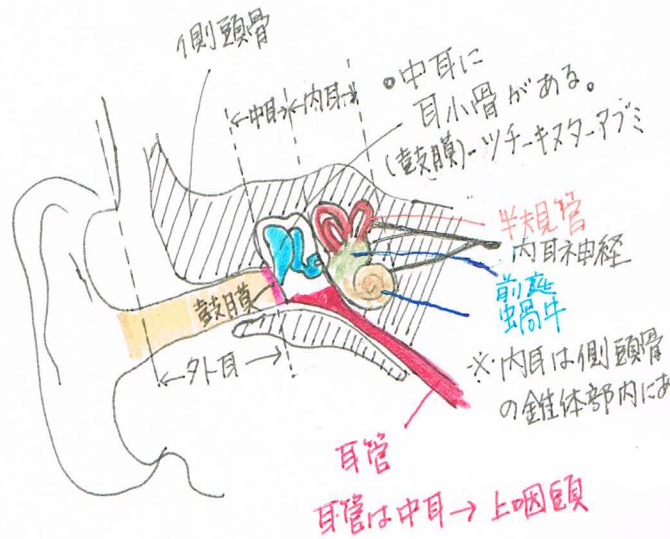
高音は蝸牛底部が低音は蝸牛頂部が反応する。

50-A-057 平衡聴覚器の解剖について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 耳管は咽頭に開口している。
2. 鼓膜はキヌタ骨に接している。
3. 内耳は側頭骨の錐体部内にある。
4. 前庭は蝸牛と三半規管からなる。
5. 中耳には聴覚と平衡覚をつかさどる感覚器がある。

内耳

内耳(聴)神経
蝸牛から出る蝸牛神経と、半規管・前庭から出る前庭神経からなり、それぞれ聴覚と平衡覚を伝える。



外耳
耳介～鼓膜まで
中耳
耳小骨がある(ツチ・キヌタ・アブミ骨)
鼓膜に接するのはツチ骨
耳小骨は音を増幅する作用がある。
ツチ骨には下顎神経(三叉神経)支配の鼓膜張筋が、アブミ骨には顔面神経支配のアブミ骨筋が付着し、収縮することで耳小骨の動きを抑制し、聴覚の感度を下げる。
内耳
内耳は側頭骨の錐体部内にある。
蝸牛... 聴覚の受容器のコルチ器(ラセン器)がある。
半規管... 回転加速度を感知する。
前庭... 球形のう(垂直加速度)、卵形のう(水平加速度)があり、直線加速度を感知する。
耳石(平衡砂)がある。

聴覚の伝導路

